

2022年7月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2022年8月1日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしましたが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4-7月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	129.9%	141.6%
三越日本橋本店 店頭	113.8%	129.6%
三越銀座店	126.3%	143.8%
伊勢丹立川店	106.8%	116.6%
伊勢丹浦和店	108.9%	105.1%

グループ百貨店事業会社	前年比	4-7月累計
札幌丸井三越	114.7%	122.9%
函館丸井今井	106.2%	104.9%
仙台三越	106.7%	108.9%
新潟三越伊勢丹	101.6%	103.3%
静岡伊勢丹	103.7%	103.6%
名古屋三越	97.4%	103.1%
広島三越	101.8%	105.7%
高松三越	87.0%	106.1%
松山三越	105.1%	122.6%
岩田屋三越	110.1%	118.8%

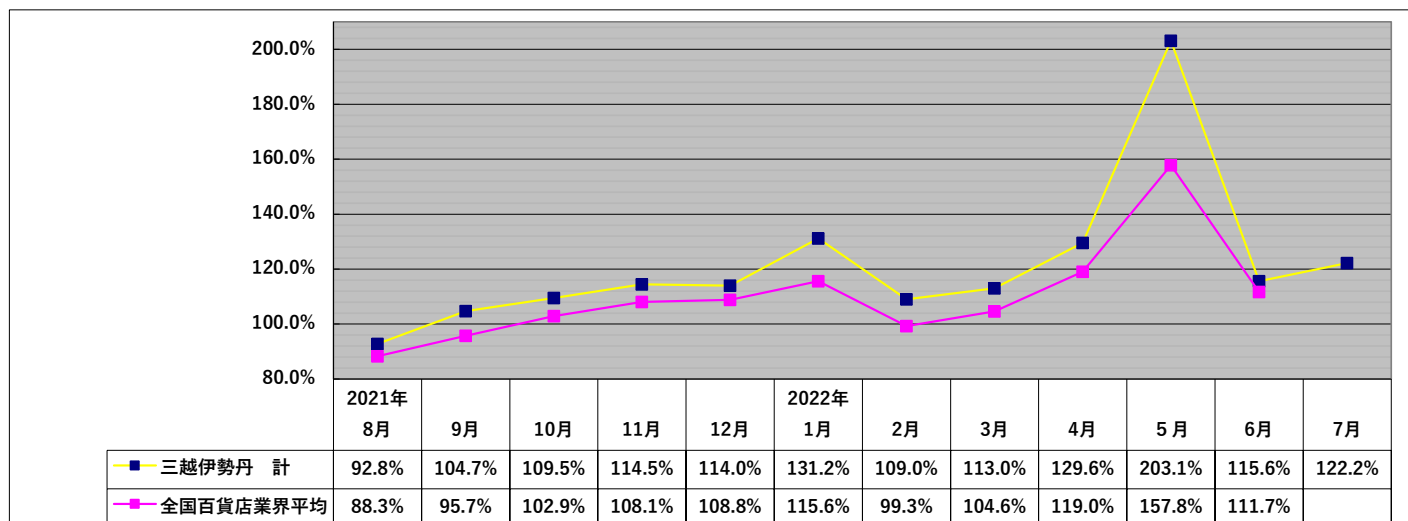
	前年比	4-7月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	122.2%	134.1%

	前年比	4-7月累計
国内グループ百貨店 計 ②	104.7%	111.6%

	前年比	4-7月累計
国内百貨店 計 (①+②)	114.6%	124.2%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

○首都圏を中心に外出機会の増加などを背景に、消費トレンドへの影響は限定的で、(株)三越伊勢丹が中心となり売上を牽引し、前年比は国内百貨店計で114.6%であった。特に、伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店は2019年の実績を上回り、(株)三越伊勢丹計では9か月ぶりに2019年の実績を超えた。

○伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店では、引き続きラグジュアリーブランドなど高付加価値な商品への購買意欲が高く、時計・宝飾・ハンドバッグに加え、早期の梅雨明けによる気温上昇で、夏物衣料（ワンピース、カットソーなど）や服飾雑貨（晴雨兼用傘、サングラスなど）が大きく伸長した。

○免税売上は、6月の入国制限の緩和を受け、(株)三越伊勢丹計、国内百貨店計ともに前年実績を上回り、緩やかな回復傾向を見せる。

お問い合わせ

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】 TEL：050-1704-0684 ※7月26日より変更いたしました。
 【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】 TEL：090-8593-0515／080-7577-7640／090-8593-0298